

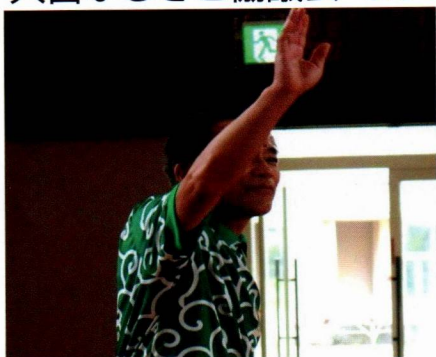


つなぐ

第5号 2025年7月 発行

龍ヶ崎市中央地区
民生委員児童委員協議会

大宮ふるさと協議会“まいりゅうコロコロ”大会に参加



♥ 競技説明と開会宣言



♥ 高齢者から小・中学生まで参加
(ポイント判定も真剣・・・)



♥ 会場設営から参加・協力し
トータルパワーを発揮

もくじ

令和6年度の活動記録(中央地区分)	P-1
■ 年間に実施した活動件数	
■ 今年度の重点実施事項	P-2
■ 6月定例会では市内で実際に起きている「悪質商法」に関して学びました	P-2
■ 出前講座「あなたを狙う悪質商法と対処法」	
消費生活センター 消費生活相談員 道幸昌子 氏	
■ 我がまちの民生委員児童委員紹介	P-2
■ 寄稿 里親を必要とする子どもたちとともに“経験と感謝”	P-3
■ 民生委員児童委員の自主活動アルバム	P-3
■ 今後の予定	P-4
■ 催しもの情報	P-4
■ お詫びと訂正	P-4
■ 編集後記	P-4

令和6年度の活動記録(中央地区分)

■ 年間に実施した活動件数

令和6年度 活動実績 (年度合計)	支援・相談 件数 * (件)	その他 福祉活動 (件)	訪問件数 (件)	連絡調整 件数 (件)	活動日数 (日)
委員の実配置 26名	382	3,036	4,643	1,783	3,857

* 相談・支援件数の内訳

- 内訳 ①日常的な支援89件(23%) ②子どもの教育・学校生活などに関するものが69件(18%) ③生活費・家族関係・住居・生活環境に関するものが40件(10%) ④在宅福祉・介護保険・健康保険医療に関するものが25件(7%) ⑤その他159件(42%)
- 分野 ①高齢に関するもの254件(67%) ②障がい者に関するもの4件(1%) ③子どもに関するもの70件(18%) ④その他に関するもの54件(14%)

民生委員児童委員は、身近な相談相手として生活上の心配事や困りごと、医療や介護、または子育ての不安などをお聞きして関係機関へのつなぐ役割を担っています。また、個人情報の秘密を守ることが義務付けられておりますので安心して相談してください。

■ 今年度の重点実施事項

第二四半期に入り活動も順調に推移していますが、先の総会で決定された重点実施事項を強力に推進します。県指定民児協事業も引き続き実施していきます。

- 生活習慣病の予防に関する内容を予定の出前講座の実施。10月には成田市知的障害者施設不二学園の視察研修を予定。
- 先の鬼怒川決壊で実際に被災された常総市防災連絡会理事の須賀英雄氏を招いて、“防災への備え”についての講演会を実施予定。
- 龍ヶ崎地域コミュニティ協議会・大宮ふるさと協議会 並びに自分たちが住む町内会等との連携強化・自主防災組織との協力関係の維持。
- 各種イベント・日常活動をとおり委員自らの変革と中央地区協議会のトータルパワーアップを図る。

■ 6月定例会では、市内で実際に起きている「悪質商法」に関して学びました
「あなたを狙う悪質商法と対処法」（市役所出前講座）

講師 龍ヶ崎市消費生活センター 消費生活相談員 道幸昌子 氏



（右写真：消費生活相談員の道幸氏）

講師より、最近多い相談事例(対処法)が紹介され、活動する中で相談を受けた場合には、消費生活センターへ相談することを勧めましょうとのアドバイスをいただきました。

◇消費者トラブル ☎ 188 龍ヶ崎市消費生活センター ☎ 0297-64-1120

- ◆最近多い相談事例 ①化粧品・健康食品・ダイエット食品などの定期購入 ②屋根修理の訪問販売・給湯器設備無料点検の電話勧誘 ③不用品の買取 ④投資詐欺・ロマンス詐欺

■ 我がまちの民生委員児童委員紹介

上大徳・宮前・上大徳新町担当 関口 富夫

民生委員児童委員として活動しながら、スポーツ推進委員を47年間務め、現在は子どもから高齢者まで楽しめる“まいりゅうコロコロ”の普及拡大をしております。かつて、龍ヶ崎第二高等学校バレー部のコーチを務め、県大会優勝・インターハイ出場・オリンピック選手輩出を成し遂げられました。

小関・千秋・北河原担当 寺本 富男

同氏も民生委員児童委員として活動しながら、スポーツ推進委員を23年間務め、現在は会長として子どもから高齢者まで楽しめる“まいりゅうコロコロ”の普及拡大をしており、7月には龍ヶ崎地域コミセンにて普及活動会を開催されます。



（写真左：寺本委員 同右：関口委員）

■ 寄稿 里親を必要とする子どもたちとともに“経験と感謝”

○里親活動に参加(中央地区民生委員児童委員) 渡辺 孝



子どもに関する問題のニュースに触れるたびに心を痛め“産まれてくる時はみんな一緒、子どもには罪はない”との思いが募るなか、広報紙の里親活動の記事をみて、その趣旨に賛同し十余年前に参加しました。

現在までに8名の子どもたちが巣立っていきましたが、心に残るのは“素晴らしい経験と子どもたちへの感謝”です。中でも、3歳から中学3年生まで施設で暮らしていた女の子が家にやってきた時のこと、その日から私を“おばちゃん”と呼んで色々な話をしてくれました。高校への入学手続きに行き

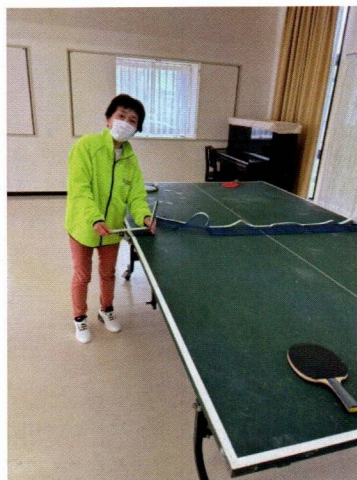
その翌日からお弁当を持たせての自転車通学が始まりました。その子は、強い子でバイトを掛け持ちし、成績はいつもトップクラスでした。ある夕食時に「施設の夏休みで、親元に帰ったら両親が喧嘩となり、母親が自分の布団に入ってきたときの母のぬくもりが忘れられない」と話してくれました。私も母親として一生涯忘れられない言葉になりました。私から巣立つ時には、この部屋に私と同じような子がいたら迎えてあげて欲しいといいました。結婚し出産した今でも連絡をくれ、私の健康・安全を気遣ってくれています。この活動を通し多くの方々と知り合い素晴らしい経験と感動を与えられ、現在の民生委員児童委員活動での子ども等との接し方につながっていると思います。

■ 民生委員児童委員の自主活動アルバム



○ 小学校統合で心配されたスクールバスで通学する子どもたちの見守り

○ 龍ヶ崎地域コミセン“わたげん(わたし元気)”活動の参加しました。



○ ひまわりグループの小中学生車いす体験事業へ協力、参加しました。



○ 6月定例会の出前講座で講師の話を熱心に聞いています。



○ 下校時の見守り活動は子どもたちと触れ合える機会になっています。

■ 今後の予定

- | | |
|--------------|---|
| 【7月】 10日(木) | 出前講座 (生活習慣病の予防 市保健センター) |
| 【8月】 12日(火) | 講演会 (防災関連 常総市防災連絡協議会) |
| 【9月】 未定 | 龍ヶ崎市民生委員児童委員連合協議会合同定例会
高齢者実態調査(10月末まで継続)
赤い羽根共同募金活動(12月末まで継続) |
| 【10月】 15日(水) | 成田市知的障がい者施設不二学園視察 |
| 【11月】 11日(月) | 高齢者実態調査を終えて・役員改選
龍ヶ崎コミセンまつり、大宮ふるさとまつりに参加 |
| 【12月】 10日(木) | 民生委員児童委員の一斉改選に伴う新旧引継ぎ
(R7.12.1～新たな3年任期のスタート) |



■ 催しもの情報 龍ヶ崎地域コミュニティ協議会より情報提供がありました。
(問い合わせ等は同協議会福祉部まで)

○龍ヶ崎小学校における朝のあいさつ声かけ運動(龍ヶ崎小学校昇降口集合)
7/11、9/12、10/10、12/12、1/9、2/13、3/13 7:25～8:10

○講演会等 ①福祉講演会「あなたは、もの忘れしませんか？(認知症についての講話)」
9月13日(土曜日)10:00～11:30
②高齢者の居場所(サロン) 龍ヶ崎市多世代交流センター(RINK)にて
“高齢者を集めてのおしゃべりサロン”を開催
10月18日(土曜日)10:00～11:30

■ お詫びと訂正

2025年4月発行つなぐ第4号 1ページ大宮ふるさと祭りに参加した際の
展示コーナーとして掲載した写真に誤って関係のないものを載せてしまいま
した。関係の方々にお詫び申し上げるとともに再発防止に努めます。

※訂正写真(大宮ふるさと祭り展示コーナー写真)



■ 編集後記

- ・各委員の自主・日常的な活動が始まりましたが、取材をとおり色々を実施している活動には感心させられます。今号では長期にわたり龍ヶ崎市スポーツ推進委員を務め現在は、“まいりゅうコロコロ”の創作・普及活動に取り組む委員を取り上げました。
- ・“里親を必要とする子どもたちとともに”を实践され、多くの子どもたちを巣立たせた渡辺委員に感動するとともに子どもたちの幸せを願います。
- ・出前講座「あなたを狙う悪質商法と対処法」の具体的事例は、私たちが日常で経験しているものばかりで、「自分は大丈夫」は通用しないことを思い知りました。
(消費生活センター道幸様 ご講演ありがとうございました。)
- ・私たち民生委員児童委員も健康で“わがまち龍ヶ崎”の福祉増進を目指し、果敢にチャレンジします。この“つなぐ”という機関誌をとおり、私たちの活動状況を発信して、皆様方と情報を共有し、今後のより良き活動につなげていきたいと思っています。

<発行人> 龍ヶ崎市中心地区民生委員児童委員協議会 会長 米元 秀明